

文学研究院では、モスクワ大学教員の招聘計画を進めています。この計画の一環として、モスクワ大学附属アジア・アフリカ諸国大学日本語学科助教授のクルネタ先生をお招きすることになりました。クルネタ先生のご専門は社会言語学であり、この機会に北方研究教育センターと言語科学講座共催で言語学に関するセミナーと懇親会を行います。

2019年10月18日（金）

## セミナー “日口両国における社会言語学研究的の現在”

時間：15時00分～17時00分

場所：エンレイソウ2階 第1会議室

 講演「現代社会言語学におけるジェンダー表現の諸問題」

"Problems of Gender-Related Language in the Modern Sociolinguistics"

## Dr. Krneta Nataliya（クルネタ・ナタリヤ）

（モスクワ大学附属アジア・アフリカ諸国大学日本語学科 助教授）

専 門 日本語の教育方法 言語学

研 究 社会言語学、女ことばと男ことば、日本語の代名詞。

担当科目 ・日本語学入門

・社会言語学

・日本語の女ことばと男ことばに関する理論コース

・日本語初級、中級、上級の授業

 話題提供

加藤 重広（言語情報学研究室 教授）

「日本語における性差の変化と役割語」

都 賢娜[トヒヨナ]（文学院言語科学研究室 博士後期課程）

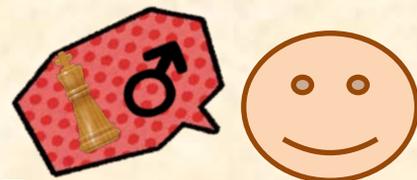
「日本語の対称詞における選択意図とジェンダー差」

## 懇親会

※懇親会に参加希望の方は10月15日までに  
研究推進室へご連絡ください。

 時間：17時30分～19時30分

場所：総合博物館 カフェ・ほらす



【お問い合わせ】